

徳島市論田小学校

1 学校の概要

① 児童数 338名

② めざす児童像

- ・よく考える子ども
- ・すなおで思いやりのある子ども
- ・健康でたくましい子ども

③ 環境目標・テーマ

「すすんで まいにちエコにとりくむ ろんでん小学校」

- ・節電，ゴミ分別，リサイクルに取り組む子どもづくり
- ・環境学習活動を通して論田地域を守っていこうとする子どもづくり
- ・地域と共に資源回収に取り組み，環境美化を実践する学校づくり



2 行動方針

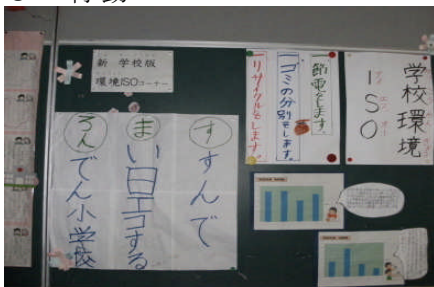
① 学校における節電に努めます。

② 学校におけるごみの分別に努めます。

③ 学校におけるリサイクル活動を行います。

④ 生ごみ処理におけるEMぼかしの学習をし，地域への啓発に努め地域の自然を守ります。

3 行動



ISOコーナーの設置



ごみの分別



毎月の電気量や水道の使用量揭示



ショート集会での行動目標の

校外学習の道中での地域呼びかけ
の清掃



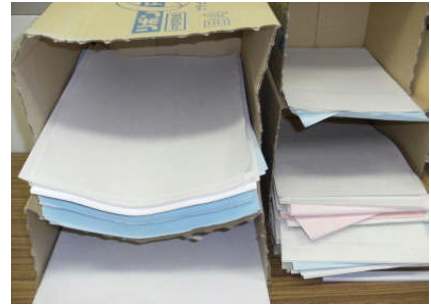
学校前の歩道の清掃



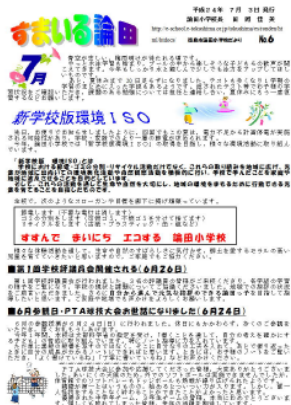
節電対策

(ゴーヤのカーテン)

(各スイッチにシール貼りや呼びかけを掲示)



紙の再利用



地域全体による
資源ゴミ回収
(年5回)



E Mぼかしを保護者・地域の人に
配布



学校便りによる保護者への啓発

4 具体的効果

- ◆ 通りすがりにトイレをのぞき、上靴がない場合は消したり、バケツに水をためてぞうきんを洗ったりして節電・節水への意識が行動に表れてきている。
- ◆ ごみの分別への意識が強くなり、ちりとりに入ったごみを手できちんと分別してごみ箱に捨てるようになってきた。
- ◆ 生ごみを処理するEMぼかしを子どもたちが作り、無料で地域の人に配ることで、地域の自然を守ろうとする活動に自分たちが関わっているという自覚をもって家族と環境について話し合うことができるようになった。
- ◆ 新聞作りの学習において、自然に環境問題を取り上げる子どもたちが出始めるなど、子どもたちの意識に環境問題が浸透してきている。

5 改善点

- ◆ ごみの分別はできるようになってきたので、今後は子どもたち自身が作り出すごみを減らすようにしていきたい。教職員は、雑紙の回収に参加し協力するように努めたい。
- ◆ 学校から家庭や地域に発信する機会を多くし、方法を工夫することによって、子どもたちの生活全体で環境保全のための行動が定着するようにしたい。
- ◆ 手洗いや掃除の時に節水が徹底するように、手洗い場に表示しておくようにしたい。
- ◆ 職員会で節電を常に呼びかけるようにし、教職員の節電に関する意識の向上を図りたい。